

2021受験者向け

教員採用試験対策講座

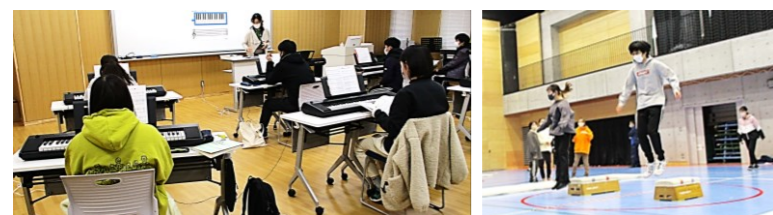
春休み中も意識が途切れず継続して試験勉強に向かうことができるよう、定期的に対策講座を設けてきました。3月22日には、学部の全教職員で「2021面接対策講座」も行います。

それぞれ進路も固まりつつあるときですが、迷いや不安を抱えている学生の声に耳を傾けながら、教員志望の学生については、対策講座という形で応援していきたいと思ひます。



◆ 春休み特設講座(毎週水曜日1~4限)

- ・ マツダイ道場(筆記試験対策)
- ・ 面接対策講座 ・ 小論文講座
- ・ 実技指導(音楽・体育・英語)
- ・ 教育学部 English café(英会話)
- ・ 自主ゼミ「教師のたまご」



~「体育実技講座」振り返りより~

- 全体的に体力不足を感じた。日頃から運動をしていないと十分に力を発揮できないと思った。
- 自分の課題が明確になった。技能向上はもちろん、児童への指導の仕方も学んでいきたい。

~「集団面接講座」振り返りより~

- 意見をまとめ、伝えるように述べる力をつけていきたい。発表1分間の感覚もつかんでおきたい。
- 問われていることをしっかり把握し、論点がずれないように討論の方向性にも注目していきたい。

お世話になりました ~退職の教員紹介~

4年前の教育学部の開設当時より、学部充実のために共に励んでまいりました。第1期生の卒業とともに、私も6名の教員が本年度末をもって本大学を去ることになりました。完成年度を迎えた今、学生がこのような成長できたのは、お世話になった各学校様や地域の皆様方のおかげであります。ありがとうございました。

松本の地で過ごした日々は宝物です。これからも、それぞれの地から教育学部の輝かしいご発展を祈念しております。



学部長 教授 川島 一夫    教授 今泉 博    教授 増田 吉史    教授 小島 哲也    准教授 國府田 祐子    専任講師 内藤 千尋

---編集後記--- 年4回ではありましたが、開設したばかりの教育学部の様子を、学内外の皆様にお伝えするためにこの「教育学部タイムズ」を発行してきました。生き生きとした学生生活の様子、教職員共々ここで学ぶことに誇りをもって過ごしている様子を感じていただけたら幸いです。ようやく完成年度を迎え、1期生を送り出すこととなった教育学部です。今後とも変わらぬご支援よろしくお願ひいたします。

道を拓き 未来に羽ばたく



2020年度松本大学学位授与式 卒業生代表あいさつ

3月12日、2020年度松本大学学位授与式が厳かに挙行され、教育学部52名の学生が巣立ちました。新型コロナウイルス感染症予防の関係で、学修の環境に大きな影響があった年でしたが、その中で各々が道を拓きつ

礎琢磨して自分を高めてきたこと」「人との繋がりの中で気づいた大切なこと」について力強く語られ、この4年間がどんなに充実していたかが感じられました。

この大切な節目を迎えるにあたって、大学生活を振り返り、お世話になった多くの方々へ感謝するとともに、夢に向かって大きく羽ばたくことを願っています。

卒業生からは、「多くの経験や挑戦を重ね、仲間と切

contents

- 学校教育学科長よりご挨拶 ..... p. 2
- 赴任直前講座実施 ..... p. 3
- 卒業生答辞より ..... p. 3
- 2021教員採用試験対策について ..... p. 4
- 退職の教員紹介 ..... p. 4



## 教員養成へのご協力ありがとうございました

教育学部学校教育学科 学科長 岸田 幸弘



松本大学教育学部では、教育委員会や学校等の協力をいただき、下記のような3ステップ実習で実践力を身につけ、大学内だけでは実現できない体験重視の教員養成を目指してきました。「ひとづくり」を担う人材を育成する独自のカリキュラムの実現には、学校現場からのご協力が不可欠です。

特に本年度は、新型コロナウイルス感染対策もあり、残念ながら3ステップの基礎部分である「学校ボランティア活動」「学校インターンシップ」を中止にせざるを得ない状況でありました。しかし、教育実習につきましては期間変更等の対応を含め、すべての学校で予定通り実施させていただくことができました。おそらく実習生の受入れについては多大なるご負担があったことと思います。教員としての実践力は、実際に教壇に立ち、授業や学級活動等、様々な教育活動を体験することを通してこそ育成されるものであり、この状況下での教育実習が実現できたこと、各学校様のご配慮に心より感謝申し上げます。

また、「地域貢献」が基本理念である松本大学では、教育学部でも地域での体験等を大事に考えてまいり

ました。本年度は、活動が制限され十分な活動が叶いませんでした。昨年度までは、下記のような子どもたちに関わる様々な支援活動に取り組ませていただき、子どもの心を理解し信頼される教員となるべくその資質を高めることもできました。

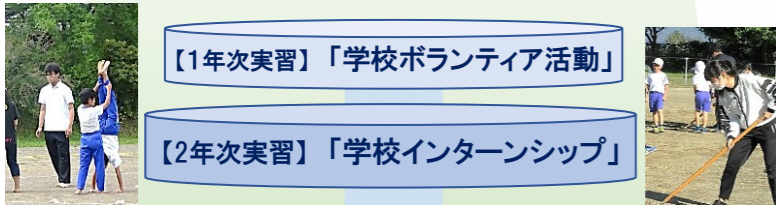
4年前、大学生活に期待を込め大志を抱いて入学してきた学生たちも、開設したばかりの教育学部であることで、ともしれば不安もあったことでしょう。私たち教職員も、常に学生の未来を考え精一杯支え、学生とともにこの教育学部をつくり上げてきました。そして今、一人ひとりがそれぞれの道を拓き、この3月卒業となりました。

地域の皆様に支えられながら学びを深めてきた多くの学生が、これから地域の子どものために教育に携わり、地域の未来をつくるお手伝いをさせていただくことができるかと思うと感無量です。

これからも、地域の皆様とともにあり続ける大学を目指し、また次に続く学生の育成に一層の努力をさせていただきます。本大学の教員養成のプログラムをご理解いただき、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2020 松本大学教育学部 教員養成

※ 2021年度入学生からは、カリキュラム変更により、履修すべき「学校インターンシップ」「教育実習」が変更になる場合もあります。



【1年次実習】「学校ボランティア活動」

【2年次実習】「学校インターンシップ」

【3年次実習】「初等教育実習」

【4年次実習】「中等教育実習(中学校・高校)」「特別支援教育実習(特別支援学校)」



小中学校・高校  
特別支援学校

教諭・講師

## 地域に貢献する活動

- ◆ 学習支援(小中学校・特別支援学校)
- ◆ 松本市子ども未来委員会 ファシリテーター
- ◆ 「はぐルッポ」遊び・関り・学習支援
- ◆ 「プログラミング学習」授業支援
- ◆ マラソン大会 見守り・伴走
- ◆ 朝日村児童館「川遊び」安全指導・関り
- ◆ 入山辺「通学合宿」学習支援・宿泊補助
- ◆ 松本大学への「のりもの遠足」
- ◆ 阿南少年の家「リトルキャンプ」自然体験  
宿泊 ミニリーダー 他



大学だけでは学ぶことのできない、貴重な体験をさせていただいています。今後も、自らを高める学びの機会として、是非このような場の提供をお願いいたします。

## 4月から教壇に立つ皆さんへ 赴任直前講座 実施

### 「一隅を照らす」人に

赴任先が決まり、いよいよ4月1日から教師として学校現場に出る学生たちです。大学とは異なる、新しい立場や新しい仕事、生活環境の変化など、不安に思うことが多いことでしょう。

4月から「先生」として、元気に安心して一歩が踏み出せるよう、赴任直前講座を実施いたしました。



教員としての  
覚悟が決まりました



前半の全体会では、教職センター長講話「一隅を照らす」で始まり、学校現場での経験豊富な教職員より「始めの1週間の過ごし方」等の説明がありました。真剣に聴き入る姿から、赴任直前の緊張感が感じられました。

後半は校種別に分かれ、小グループで各々が不安に感じていることについての相談の時間も設けました。

### ～4年生の感想より～

- たくさんあった不安が少し消えました。様々な困難に出会うと思いますが、教員という仕事を楽しまたいと思います。
- 新しい生活で大変になると思いますが、先生方のように教師という職に誇りをもって胸を張れるような先生になります！頑張ります。
- 4月からの不安が少し減り、楽しみになりました。一生懸命、子どもたちのために頑張りたいです。

- 全ての言葉が心に留まりました。
- 4月から教師として働くことに不安を感じていましたが、この講座を通して少し解消しました。
- 1年目として責任をもち、どんなことがあっても前向きに粘り強く取り組んでいきたいと思っています。
- 丁寧なご指導をありがとうございました。自分らしく頑張ります。
- 4月から子どもたちと共に学んでいけるような教師になれるよう、頑張ります。

## 卒業生代表あいさつより (一部抜粋)

新型コロナウイルスの影響での生活様式の中で、人との繋がりについて2つのことに気が付きました。

1つ目は、学校でしか得ることのできない学びがあるということです。対話しながらの授業、相談できる仲間がいること、学びの中で人との関わりが生まれること、それが学校で学ぶことの意義なのではないか思いました。

2つ目は、学生生活が多くの人に支えられてきたということです。苦しいとき、嬉しいとき、いつも先生方や仲間、家

族の支えがありました。自粛生活の中で人との関わりを考え直す機会があったからこそ、多くの人に支えられたことに気づくことができました。今、その仲間と今日の日を迎えられたことは、自分が精一杯歩んできた証です。

4月からは、松本大学で得た経験や出会いを忘れずに自らの道を切り拓き、一步一步力強く歩んでいきます。

今後どうか、温かく見守ってください。

卒業生代表 教育学部4年 宮入 永佳

## 松本大学アンサンブル solae

合唱と楽器演奏を楽しみたいという学生たちが2018年に同好会を創設し、2019年からは大学公認のクラブ“アンサンブルsolae”として活動をしています。現在のメンバーは教育学部の1～4年生約20名です。

新型コロナウイルスの関係で当初の予定から延期となりましたが、2月28日(日)座席数限定で第2回定期演奏会を開催することができました。合唱曲「群青」「心の瞳」を始めピアノ独奏、語りなど工夫を凝らしたステージを披露することができました。このような中でも開催できるよう、ご支援くださった皆様に感謝申し上げます。

### 第2回 定期演奏会

松本市音楽文化ホールにて

